

生徒会役員今年の抱負を語る

学園祭の裏テーマは「出し惜しむな！」

今回新しく生徒会長に当選した石川温子さん、副会長の野嶋智宏さん、伊藤



▲野嶋さん(左),石川さん(中),伊藤さん(右)

由加理さんにインタビューを行った。

当選してまずは、生徒会室の掃除から取りかかった。去年までは使われていなかった印刷機も今年から活用し、よりよい生徒会活動が行えるよう環境整備に努めた。東高の改善したい点は、総会や集会のときの集合などに対するモラルだという。第一回の生徒総会からも見られたように少し集合状況が悪く意識が低い部分がある

るので一人一人がモラルを大切にできるよう改善していきたいと語ってくれた。

次に前期のメインイベントである学園祭についてお話を伺った。今年の学祭は今までとは一味違う学祭にしたいとのこと。また減点の仕方も変え、点を減らすことだけにこだわるのではなく、それぞれのチームのいいところを見つけ、加点制に切り替えていくという。その為には、今まで以上に生徒達の協力が必要であり生徒会からも様々な形で声かけをしていくそうだ。

そして、生徒会の中では『出し惜しむな』という裏テーマがある。セクシオン委員達と意見を出し合い、ケンカをする勢いで本音をぶつけ合うのが目標だ。お互いにぶつかることによって新しいモノを生み出すためである。また学園祭のテーマも今までとは一風変わった「シャレオツ」なものになったそうだ。これは発表までお楽しみとのこと。

しっかり者の生徒会長石川温子さん、伊藤さんの男子力に勝つが目標の副会長である野嶋智宏さん、野嶋さんの女子力に勝つが目標の伊藤由加理さん、この個性の御三方の今後の活躍を期待している。

大人(おせ)の一言を実施

今月19日(土)の育友会総会に先立って、恒例の「大人(おせ)の一言」が開催された。今年は18名の保護者の方々が講師となり、進路選択のお話や、現在取り組んでお



れるお仕事の話、趣味や人生に関するお話などを話していただいた。

生徒の感想より

「講演会で、趣味が自分を变え、交友関係が広がり、生き甲斐が生まれる事を聞いて、自分もそんな趣味を持ちたいと思いました」(1年女子)
「講師の方の町おこしに対する情熱や、現状の改善のために常に新しいアイデアを考えておられる姿がカッコいいと思いました。自分も現状に満足



せず努力していきたいと思えます」(2年女子)
「今回の講演を通じて、遺跡の発掘調査は壊すことが前提であることを聞いて残念に思った。考古学に必要な『的確な判断が下せる知識』や『批判的精神』は主体的学習者としてのあり方にも通じると感じ、とても参考になった」(3年男子)

話題の人 第15回

実はシャイな? 応援団長

おぐらりょうすけ

小倉綾介さん(3-2)



今回は、応援団長として頑張っておられる3年2組の小倉綾介さんにお話を伺った。小倉さんは、ラグビー部に所属しており、副キャプテンをしておられる。ポジションはスタンドオフ(10番)で、攻撃の起点、チームの司令塔として活躍している。

小倉さんは部活と勉強の両立に頑張りながら、応援団長として4月に行われた応援歌練習にも力を入れてこられた。

応援団に入ったのは、ラグビー部で誰も応援団の希望がなかったため、「それなら俺が!」と引き受けられたそうだ。また、応援団長になった理由を伺うと、「前応援団長の指名があり絶対に断ることが出来なかったから」とのこと。応援団長になってから羽織・袴をつけるが大変で、最初は苦労したそうだ。また羽織は今年から新しくなったことも話してくださった。次に指名する団長はまだ決めてないが、野球応援などの姿勢を見て決めたいということだ。

そんな小倉さんは、応援団長をしている印象が強いため怖く見られることが多いが、実は自称「草食系男子」で女子と目を合わせて話すのが苦手なシャイな性格だそうだ。好きな食べ物を伺うと即答で杏仁豆腐と答えられた。また好きな芸能人は西内まりやと即答。最後に将来の夢をたずねると「いいお父さんになること!」と笑顔でおっしゃった。

これからも、壮行会や野球の応援などで、東高を引っ張っていただきたい。

平成24年度「大人のひとこと」各クラスの講演者と演題

- | | | |
|------|-------|-------------------------------------|
| 1-1 | 松本 公明 | 「一芸を身につけて自信を持とう」 |
| 1-2 | 斎尾二美世 | 「海外で暮らして感じたこと」 |
| 1-3 | 藤枝 桃子 | 「面接の極意」
～ 欲しいと思わせる人材(ひと)になる ～ |
| 1-4 | 明石 幸一 | 「サムシング・グレート」 |
| 1-5 | 金涌 文男 | 「ネアカ人間でいこう」
～ 考え方一つ、笑顔一つで楽しい人生 ～ |
| 2-1 | 油井 弘行 | 「まちづくり」～ 琴浦グルメストリート ～ |
| 2-2 | 吉川 朋子 | 「震災被災地保健活動を通じて学んだこと」 |
| 2-3 | 前畑 裕志 | 「夢をあきらめないで」 |
| 2-4文 | 森本 智喜 | 「人に寄り添う」
～ 震災ボランティアが目指すもの ～ |
| 2-4理 | 阿部 竜三 | 「鳥取県の森林・林業と県庁林業職員」 |
| 2-5 | 米増 誠 | 「賞味期限はポジティブ」 |
| 3-1 | 小谷 敦子 | 「音楽を通じて得たもの」
～ 今その瞬間を精いっぱい生きる ～ |
| 3-2 | 杉川一二美 | 「生きてゆくということ」
～ 農業を通じて感じたこと ～ |
| 3-3文 | 牧本 哲雄 | 「考古学の方法」 |
| 3-3理 | 野間田澄幸 | 「やってみるとのこと」
～ 自分を動かした言葉 ～ |
| 3-4 | 塩谷 俊樹 | 「君たちに伝えたいこと」 |
| 3-5 | 川上 和博 | 「私の人生クロニクル」 |
| 3-6 | 梅津 雅典 | 「人生について、お酒について」 |